

## 国立大学法人島根大学役員会（第398回）〈議事要録〉

日時 令和5年9月19日（火） 14:00 ~ 15:40  
場所 本部棟5階 大会議室（TEAMS 利用）  
出席者 服部学長，藤田理事，肥後理事，大谷理事，椎名理事，藤波理事，上野理事  
オブザーバー 千家監事，栗原監事  
欠席者 宮脇理事  
〔陪席：企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長  
松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長〕

### 議決事項1 管理学則の一部改正について

### 議決事項2 管理学則一部改正に伴う関係規則の改廃について

- 藤田理事から管理学則の一部改正及び管理学則一部改正に伴う関係規則の改廃について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項3 職員給与規程等の一部改正について

- 藤田理事から職員給与規程等の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項4 令和5年人事院勧告・報告への対応方針について

- 藤田理事から令和5年人事院勧告・報告への対応方針について説明があった。
- 服部学長から年俸制適用職員に対する人事院勧告の取扱いについて質問があり，藤田理事から人事院勧告により月例給に変動が生じた場合，次年度当初に向けて基本年俸額の見直しが行われるとの回答があり，続いて藤波理事から年俸制を導入している各法人で対応を決定することとなるとの補足があった。
- 服部学長から対応方針（案）について，月給制適用職員については人事院勧告に準拠して令和5年4月1日に遡及して実施する一方，年俸制適用職員については令和6年4月1日に向けて基本年俸額等の見直しを行うこととしており，月給制と異なる翌年4月からの実施とすることについて明確な理由が必要ではないかとの意見があり，藤田理事から年俸制適用職員への対応について改めて整理したいとの発言があった。
- 審議の結果，年俸制適用職員への対応については再度検討を行うこととし，その他の対応方針については議決された。

### 議決事項5 会議体規程の一部改正について

- 藤田理事から会議体規程の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

### 議決事項6 島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター遺伝子機能解析部門R I 実験施設放射線障害予防規則及び島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター生体情報・R I 実験部門R I 実験施設放射線障害予防規則の一部改正について

- 大谷理事から島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター遺伝子機能解析部門R I 実験施設放射線障害予防規則及び島根大学研究・学術情報本部総合科学研究支援センター生体情報・R I 実験部門R I 実験施設放射線障害予防規則の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

#### 議決事項7 化学物質管理規程の一部改正について

- 藤波理事から化学物質管理規程の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり議決された。

#### 議決事項8 寄附講座「総合医療学講座」の更新について

- 肥後理事から寄附講座「総合医療学講座」の更新について説明があり、審議の結果、原案どおり議決された。

#### 議決事項9 サイバーセキュリティ対策等基本計画の令和4年度進捗状況について

- 藤田理事からサイバーセキュリティ対策等基本計画の令和4年度進捗状況について説明があった。
- 服部学長から、達成状況が「×」となっている項目について「○」又は最低でも「△」になるよう、質の高い取組が必要と考えるとの意見があり、藤田理事から、見直しも含めて具体的な取組の強化を進めていく必要があると考えるとの発言があった。
- 千家監事から、本来は計画された取組を実施したうえでさらに見直しを図るという流れで進める方が望ましいとの意見があった。
- 審議の結果、原案どおり議決された。

#### 議決事項10 令和5年度補正予算（第1号）（案）について

- 藤波理事から令和5年度補正予算（第1号）（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり議決された。

#### 議決事項11 理事の学内業務について

- 服部学長から藤田理事の学内業務（定期授業（平和学）の1回分（2時間）に従事）について説明があり、審議の結果、原案どおり議決された。

#### 協議事項1 定期モニタリングの実施について（研究費の不正使用防止体制）

- 藤波理事から定期モニタリングの実施について（研究費の不正使用防止体制）説明があった。
- 服部学長から椎名理事に対して、附属病院を経営していく中で研究費不正に関し気付いた点等があるかとの質問があり、椎名理事から外部資金の管理に関して、各診療科等における受託研究費等のチェックに関して改善点があると考えており、ルールに沿った適切な管理を徹底したいとの回答があった。
- 服部学長から、研究室など組織が小さくなるにつれて、研究費の適切な管理について大学全体からは見えにくくなるため、教職員個々の意識付けとは別に、組織単位における管理の在り方についても考えていく必要があるとの意見があった。
- 服部学長から、研究費不正の件に限らず業務についてQ&Aを作成することを基本として、今後はチャットボットを積極的に活用して質問等があった際の事務職員の対応時間の削減に繋げて欲しいとの意見があった。
- 千家監事から他大学において、質問に対して担当部署が適切な回答を行う仕組みが出来ておらず不正に繋がったという事例もあるため、チャットボット活用の前段階としてQ&Aのデータをしっかり集積していく必要があるとの意見があった。
- 服部学長から、質問を受けた職員が自己判断のみで回答してしまうことが無いよう、Q&Aの整備等により適切な回答が出来る体制にしておくことが重要との意見があった。

#### 報告事項1 令和4年度に発生した情報セキュリティインシデントについて

- 藤田理事から令和4年度に発生した情報セキュリティインシデントについて報告があった。

#### 報告事項2 令和6年度概算要求の概要について

- 藤波理事から令和6年度概算要求の概要について報告があった。

#### 報告事項3 令和4事業年度財務諸表の承認について

- 藤波理事から令和4事業年度財務諸表について令和5年8月31日付けで文部科学大臣から承認された旨の報告があった。

#### 報告事項4 公的研究費等の不正使用の防止に向けた啓発活動（令和5年度第2四半期）について

- 藤波理事から公的研究費等の不正使用の防止に向けた令和5年度第2四半期の啓発活動として、他機関で発生した不正使用事案の事例報告があった。

#### 報告事項5 「環境報告書2023」について

- 藤波理事から「環境報告書2023」について報告があった。
- 服部学長から、統合報告書に掲載されている大学の概要等を環境報告書に掲載していることについて、重複する情報については整理したうえで、シンプルに大学の状況を発信するよう検討して欲しいとの意見があった。

#### 報告事項6 附属病院運営状況について

- 椎名理事から附属病院運営状況について報告があった。
- 服部学長から病床稼働率が前年度より低下している理由について質問があり、椎名理事から、コロナ禍で市中の医療機関において医療体制の整備が進み、附属病院での対応が必要な件数が減少したためと考えられるとの回答があった。

#### 報告事項7 全学委員会の議事報告について

- 書面による報告があった。

#### その他

- 上野理事から、協議事項1に関連して、ルール認識不足により不正事案が発生する場合も考えられるため、不正使用防止に関する教育等を通じて教職員の意識の醸成を図っていくことが重要との意見があった。